



場づくりを通じた
「地方大学×地域貢献」の
ニューモデルを考える

九州熱風法人 よかごつ
大堂 良太

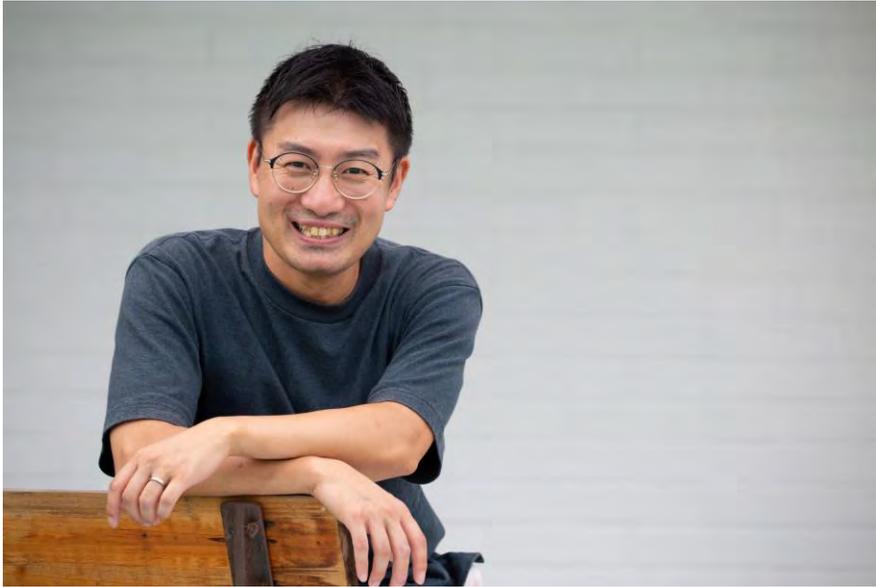
目次

目次

1. (軽く) 自己紹介
2. チェックイン
3. 本日持ち帰り頂きたいこと
- 4. 取り組み事例 (地域課題×コンセプト)**
- 5. 「地方大学×地域貢献」のニューモデル構想**
6. チェックアウト
7. 質問タイム



自己紹介/モットー



九州熱風法人 よかごつ代表
(創業7年目) 大堂 良太
熊本県出身、九大/物理→総理工(院)
4人家族 (妻、娘2人 (6歳、1歳))

「寮が大好き。学生が大好き」

6年前にUターン。現在、九大生向け学生寮を7棟運営、他、いろいろ。イキイキ人が増え続けるように、日々トライ&エラー実践中。

大学まで
九州で育つ

新卒～10年、東京や
名古屋で商社勤務

志を実現させるため、
家族と福岡(糸島)へ



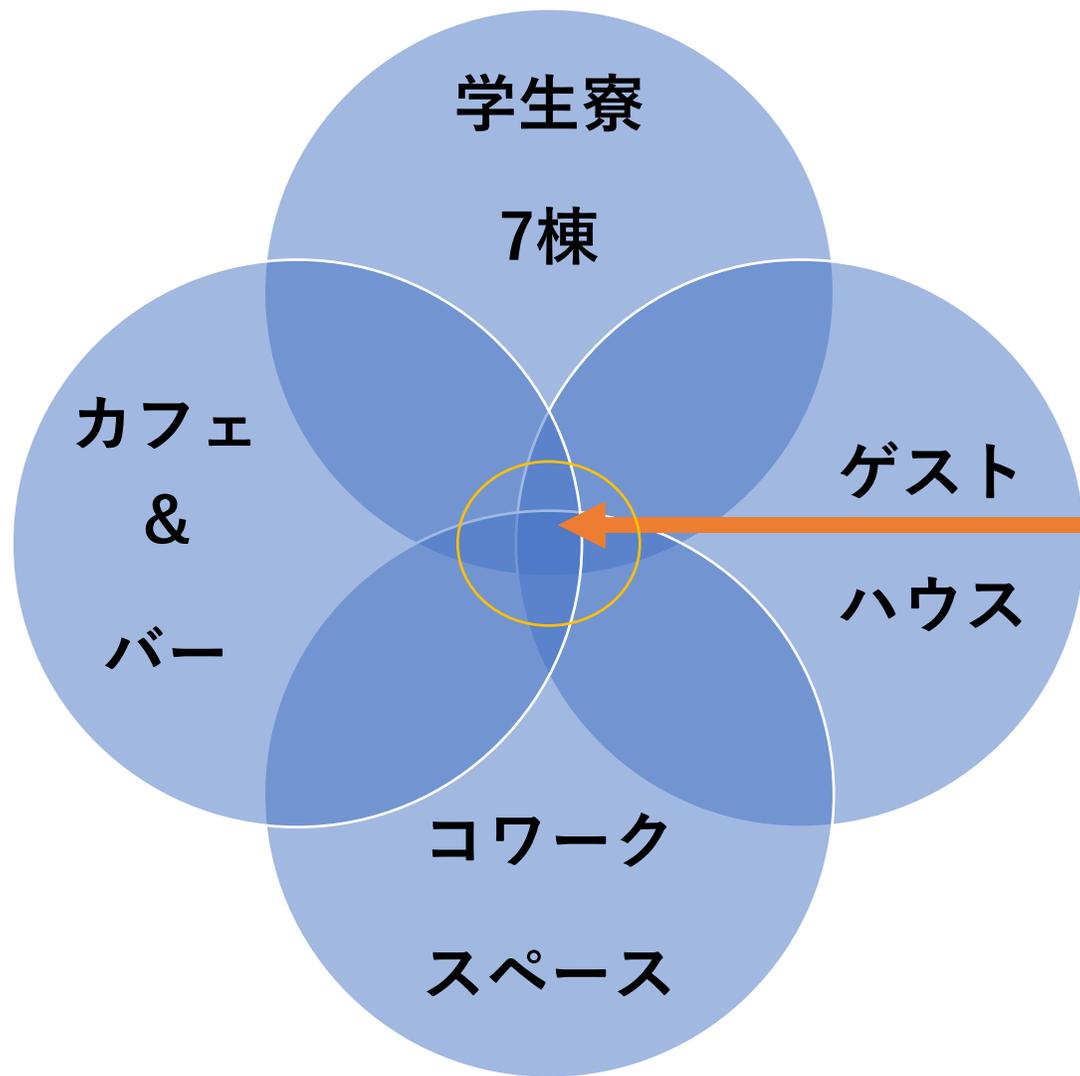


よがじつ

経営理念

イキイキ人を九州中に。
イキイキ人を日本中に。
イキイキ人を世界中に。
イキイキ人を宇宙中に。

事業概要



共通項は

「コミュニティ
づくり」

キーワード：シェア、
共生、イキイキ



地域にひらかれた学生寮を中心とする糸島コミュニティ（2022年時点）

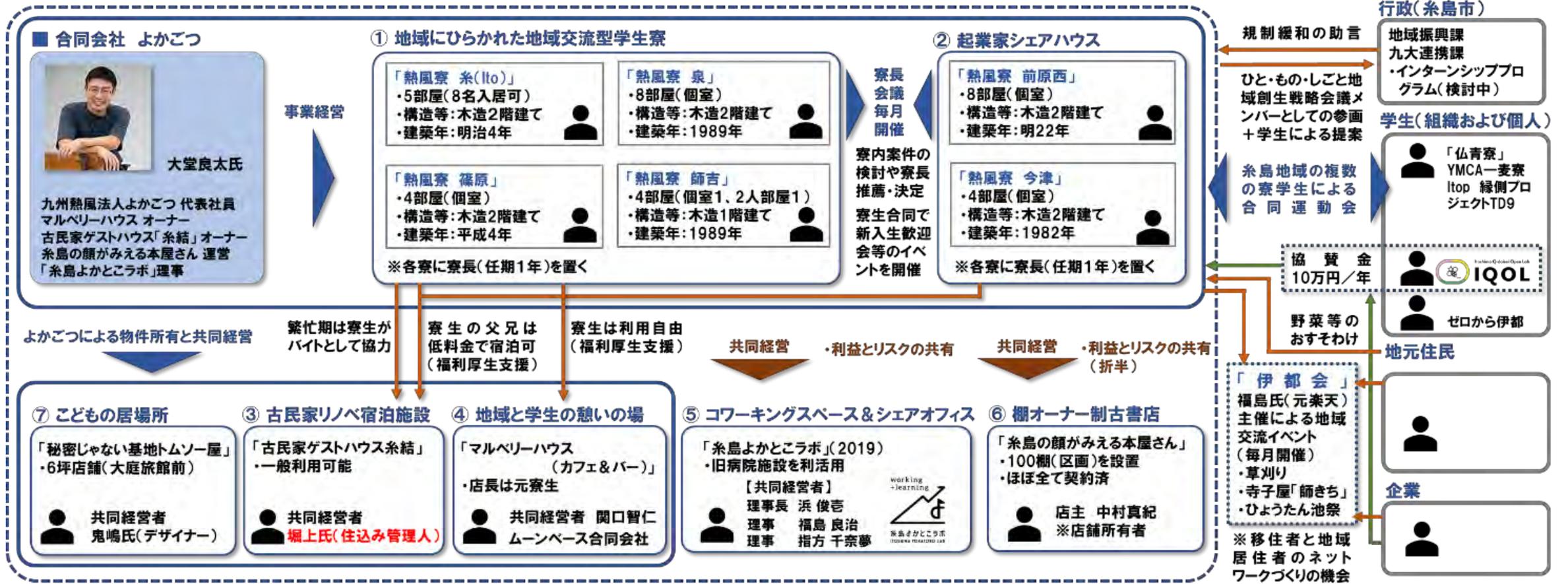
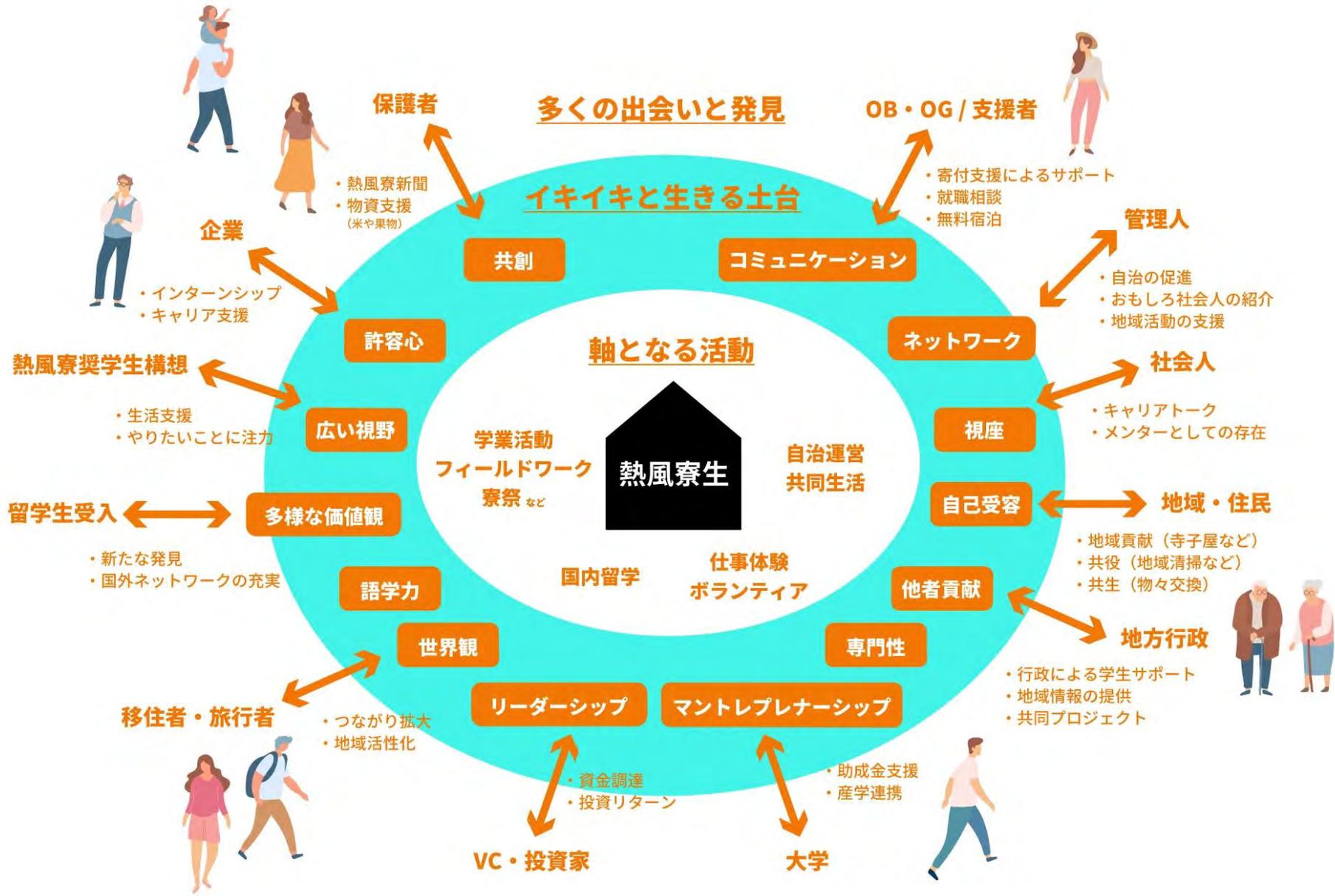


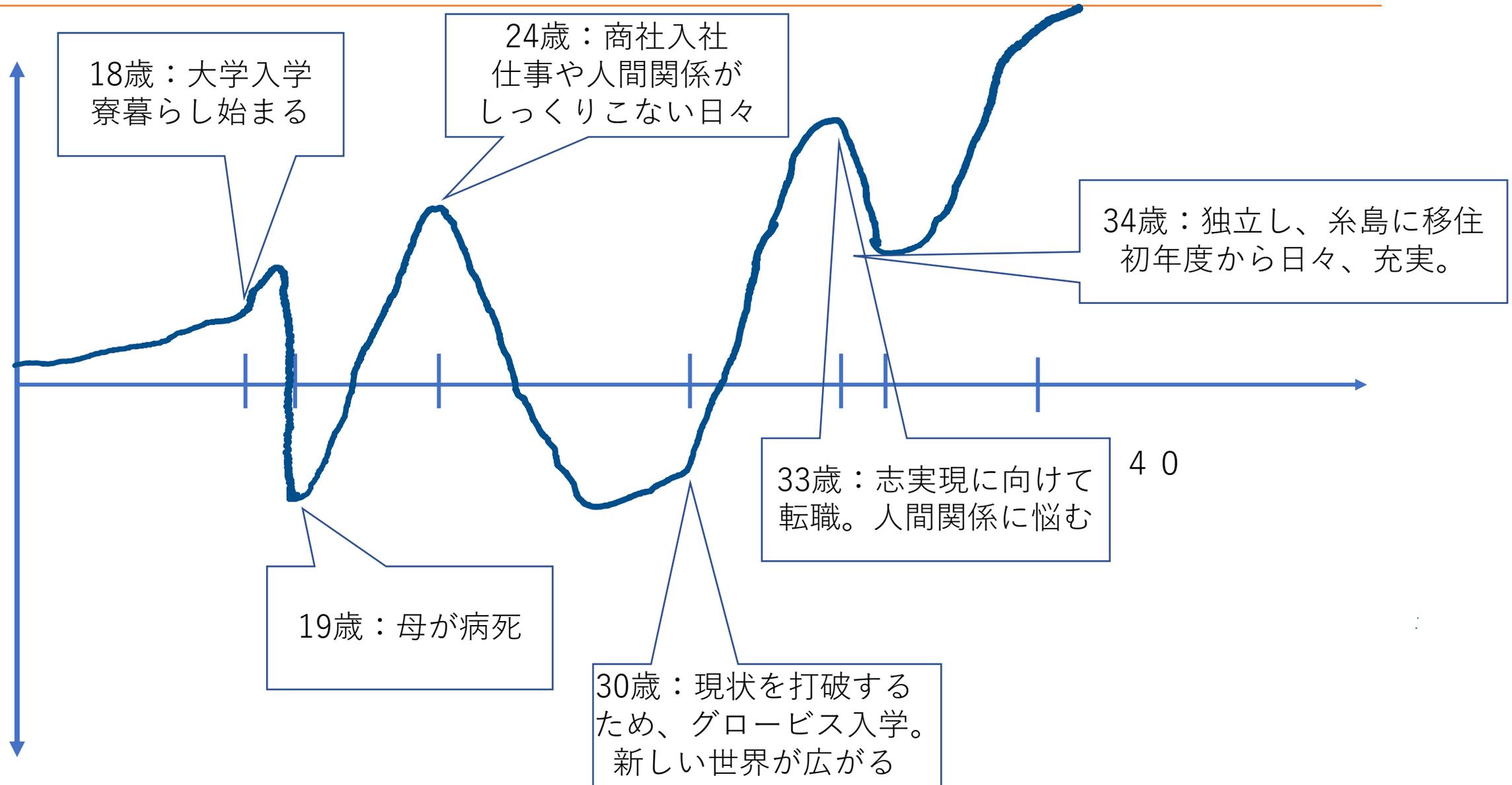
図 糸島地域における「よかごつ」の事業展開と他主体・他事業との関わり

関係図：九州大学大学院人間環境学研究院 都市・建築学部門 蕭氏作成

目指す学生寮と地域のコミュニティの姿 (原案 2014年 作成)



ライフチャート



原体験

喘息疾患による療養
集団生活（幼少期）

大学の寮生活
（5年間）

兄弟の悩み

熱風メンバーとの出会い

九州への恩返し

グロービス
（経営大学院）



よかごつ!!

なぜ寮なの？



大堂良太さん

寮運営を始めたきっかけと原体験

「寮」というコミュニティが好きた。そう気づいて4年前から、福岡県糸島市で古民家などを改修した寮を運営している。この春には5棟目が完成し、九州大の学生を中心に約30人が共同生活を送っている。

寮といっても近年増えている学生専用マンションの類ではない。リビングやトイレ、お風呂が共同で一つ屋根の下に住まうスタイル。「ただいま」と言えば「おかえり」と返ってくる、アットホームで疑似家族のような寮だ。さらに「近所さんとの交流もある」「地域にひらかれた寮」を指している。

寮というコミュニティが好きになったのは、共同生活の原体験がある。

私の故郷は、い草や最近ではトマトで有名な熊本県八代市。しかし小1年から3年の終わりころまでは、重度の小児喘息を克服するため、親元を離れて同県上天草市の病院の「小児喘息センター」（現在は閉所）ですごした。

センターでは当時、幼稚園児から中学生までの約80人が規則正しい集団生活を送っていた。朝6時半に起床コールが鳴り、グラウンド10周のマラソン。その後は屋上で塩ビパイプを使った「喘息体操」。下校後はプールで800ほど泳ぎ、夕食後は消灯まで机を並べて自習タイム。いま振り返ると相当なスパルタだった。親との面会は月に1回のみだった。

それでもよみがえるのは楽しい思い出ばかり。上級生が下級生の面倒を見て、山登りや学芸会、海遊びなどほぼ毎週行事が行われていた。毎日が学びと遊びという「経験」の宝庫だった。体が鍛えられ、コミュニケーションの土台も築けた。

その後、高校まで八代市ですごし、九州大に進学した。4人きょうだいで家計が苦しかったことから大学の寮に入ったのだが、それが人生を左右する出会いとなった。寮生活には、人と関わり合う中で自己肯定感や他者貢献感を芽生えさせる仕掛けがちりばめられていたのだ。

こんな調子で、就職後も社員寮や起業家シェアハウスで暮らし、結婚するまでの間、気づけば共同生活さんまいたった。そして気づけば行数も残りわずか。

ということで、このコラムでは私、大堂良太(39)が「それぞれがイキイキと活躍できるコミュニティづくり」のためにやっていることを紹介していきたい。

(コミュニティデザイナー実践家)
次回には公開

西日本新聞 2021年10月4日コラム1回目 掲載内容（現在も隔週月曜日に連載中）

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える



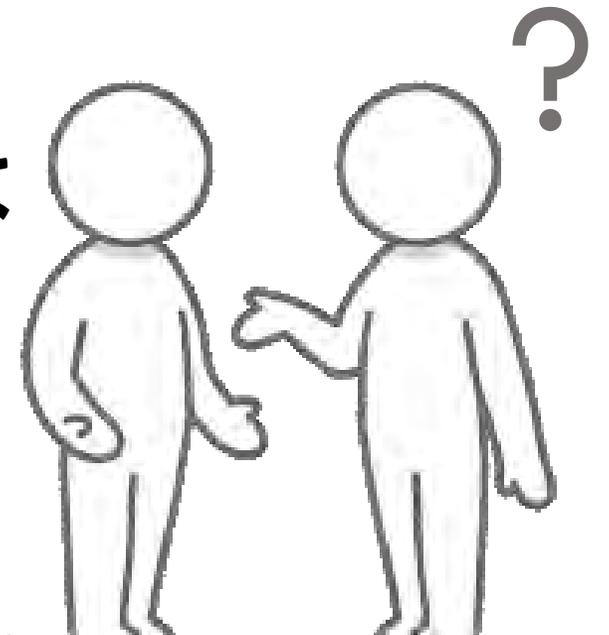
よかごつ!!

チェック イン

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える

チェックイン (1~3分)

1. 「地方大学ができる地域貢献」とはどんなものが考えられますか？
2. 本日、持ち帰りたいエッセンスは何ですか？



「アイデアはあるんだけど…」

「どう始めればいいのか…」

「先例から学びたい」

「応用して、当てはめたい」

本日
持ち帰り
頂きたいこと

本日持ち帰りいただきたいこと①



場づくりは

コミュニティーづくり



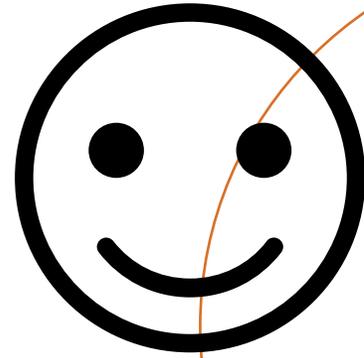
モデルになるには
「想い」と「コンセプト」
が大事

本日持ち帰りいただきたいこと③



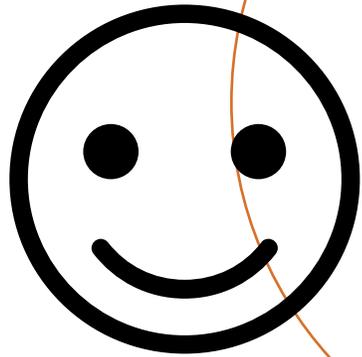
“三方良し”の考え方

「三方良し」とは？



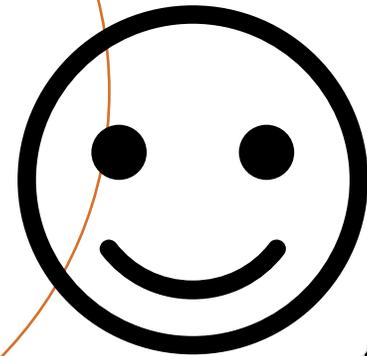
自分(you)

関わる「みんな」がうれしい



相手
(Partner)

社会 (環境)
(Social)

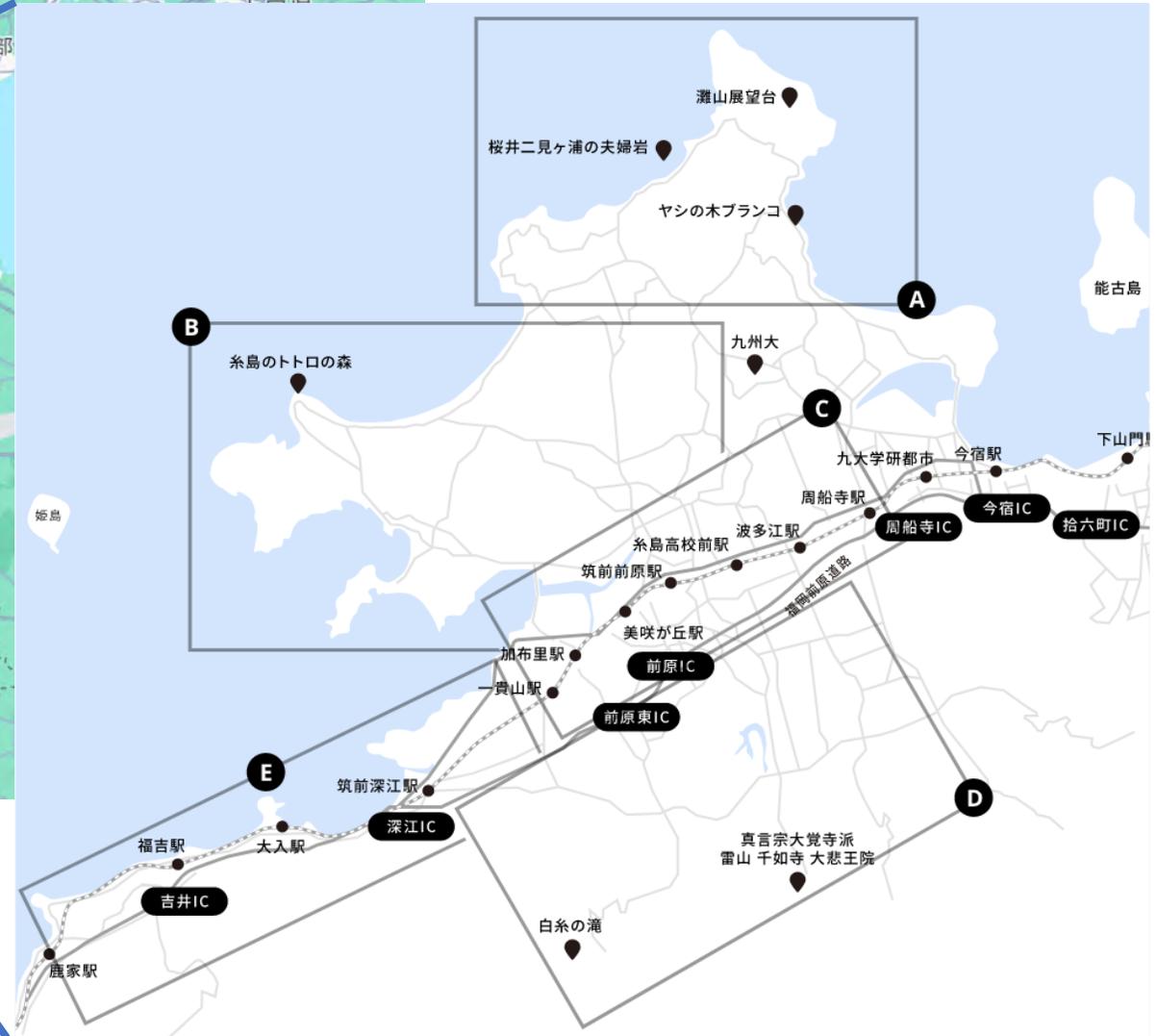
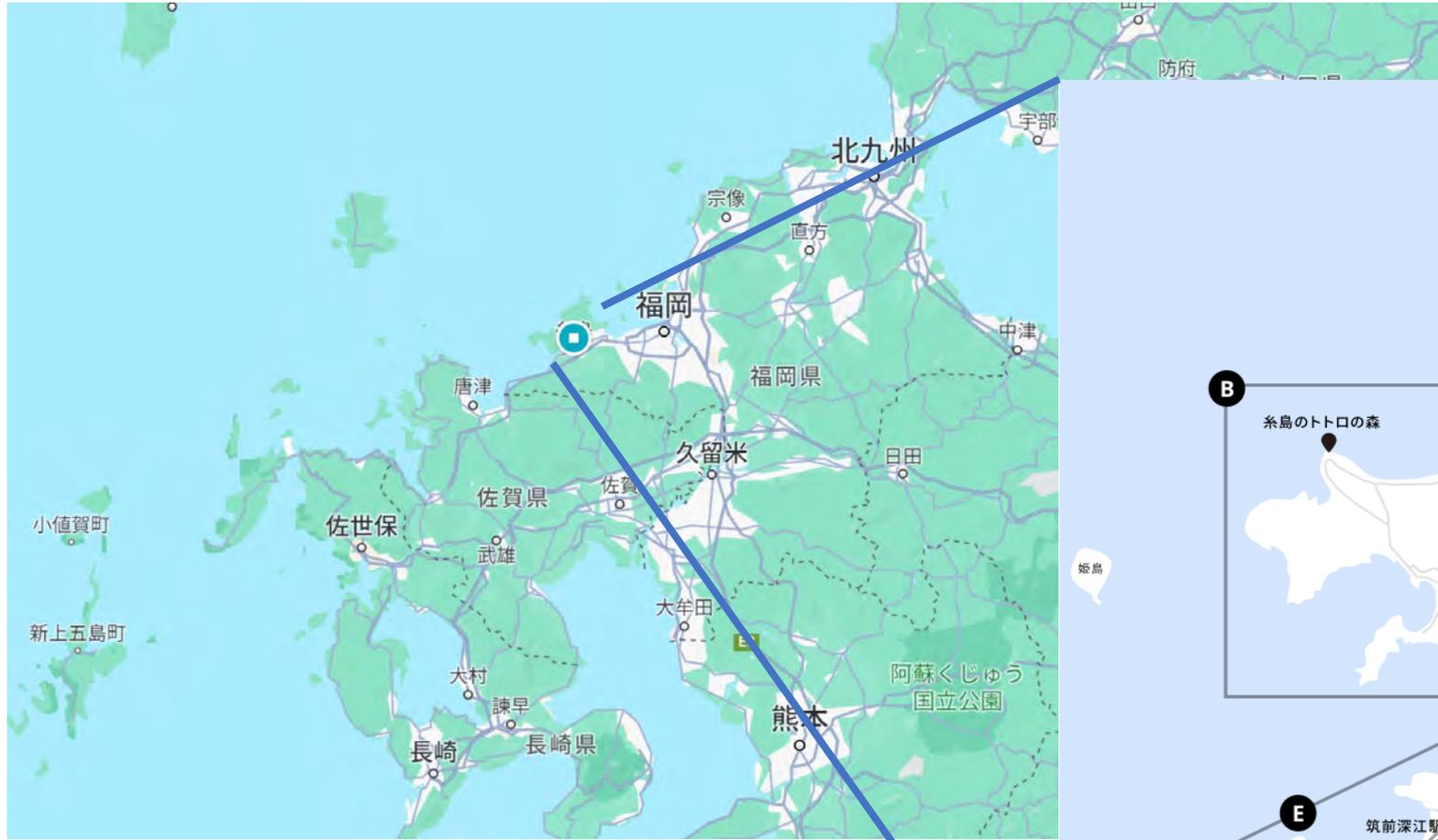


よかごつ!!

地域と共創していくには、
“三方良し”を愚直に追及する。

事例紹介

九大周辺（糸島～福岡市西区）について



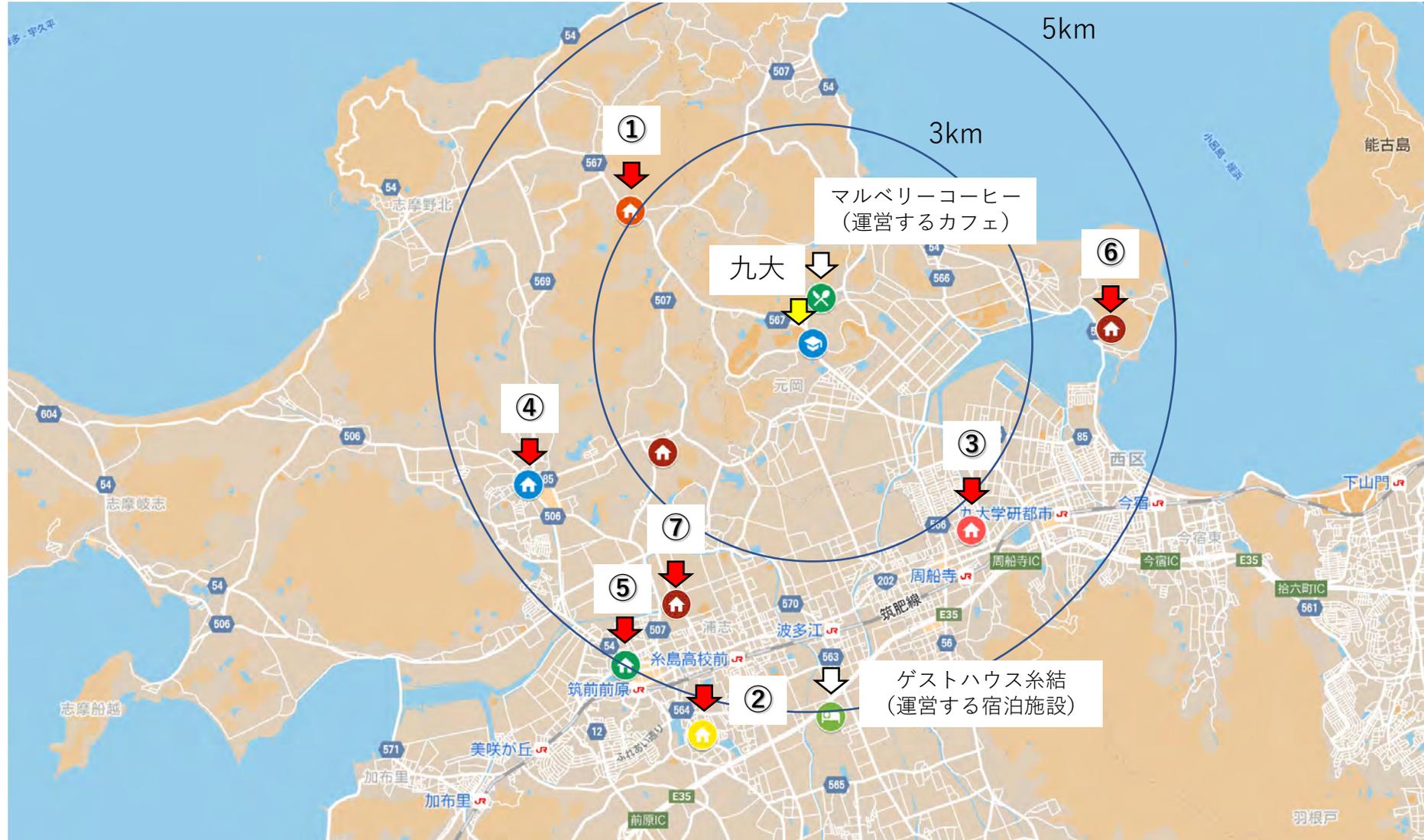
人口：10.2万人（糸島市）
海と山に囲まれ、食材にも恵まれている。
両市の境にメインキャンパスが2018年に移転完了。
1.3万人の学生と0.7万人ほどの教職員が通う。



学生寮

現在31名の寮生が生活

熱風寮 全7棟と伊都キャンパスの位置関係



- ①糸 ②篠原 ③泉 ④師吉 (もろよし) ⑤前原西 ⑥今津 ⑦前原北

①地域にひらかれた学生寮

= 若者育成 × 生活支援
× 地域活性化 × 空き家活用

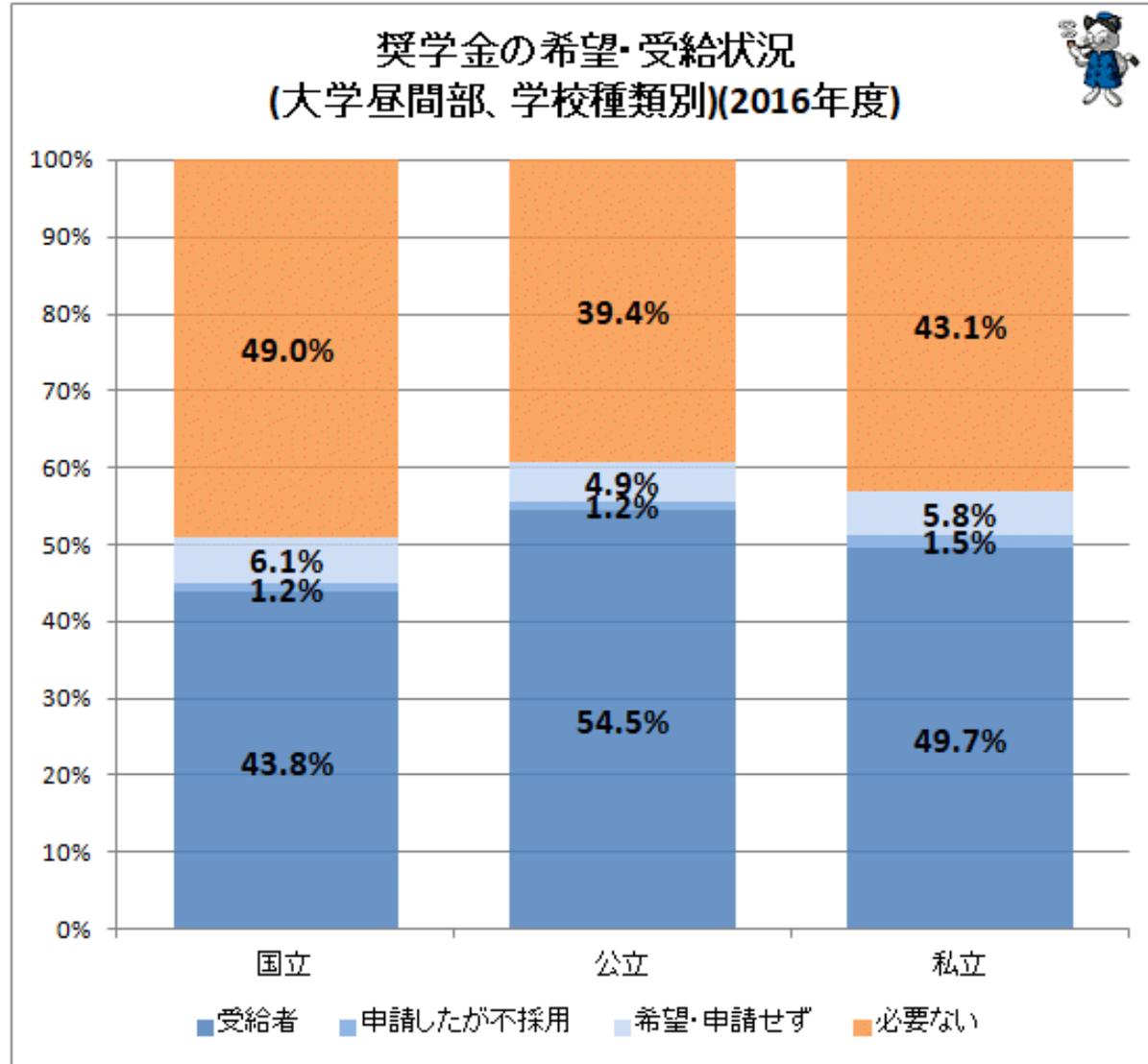
2017年 9月 1棟目オープン



大学4年間の退学率
平均**9.4%** (全国国公立)

出所：読売新聞「大学の實力」2013

社会の課題 ②子ども（大学生）の貧困



大学生の**5割**が
奨学金を借りて
いる。

出所：学生支援機構（2016）



糸島市内だけでも 空き家が**1,000**軒

出所：糸島市役所からヒアリング



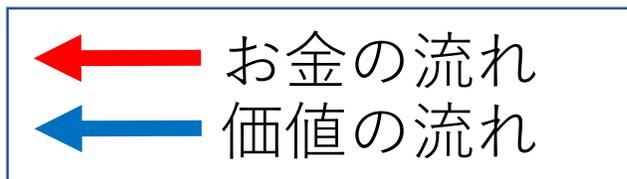
担い手不足により、
災害を未然に防ぐため
の河川清掃や祭り
などが成り立たない

社会の課題 ÷ 地域の課題

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える

九大周辺にも
同じような課題が
山積していた。

ビジネスモデル（学生寮）



埋もれている地域資源を再生。若者も支援。



物件貸与
家賃



部屋再貸与
家賃



差別化要素は「コミュニティと人」。参入障壁にもなっている。

Topics



地域情報誌 「マイタウン伊都」 10月号



糸島市広報誌 「いとしま」 17年12月号

The image shows a long, narrow interior space of a traditional Japanese building. On the left, there is a wall of sliding glass doors with a wooden frame. The floor is covered in tatami mats. In the center, a dark wooden mezzanine with a railing is visible. At the end of the hallway, there is a large window with white curtains. The lighting is warm and natural, coming from the window and the mezzanine.

熱風寮 糸

8名中5名入居

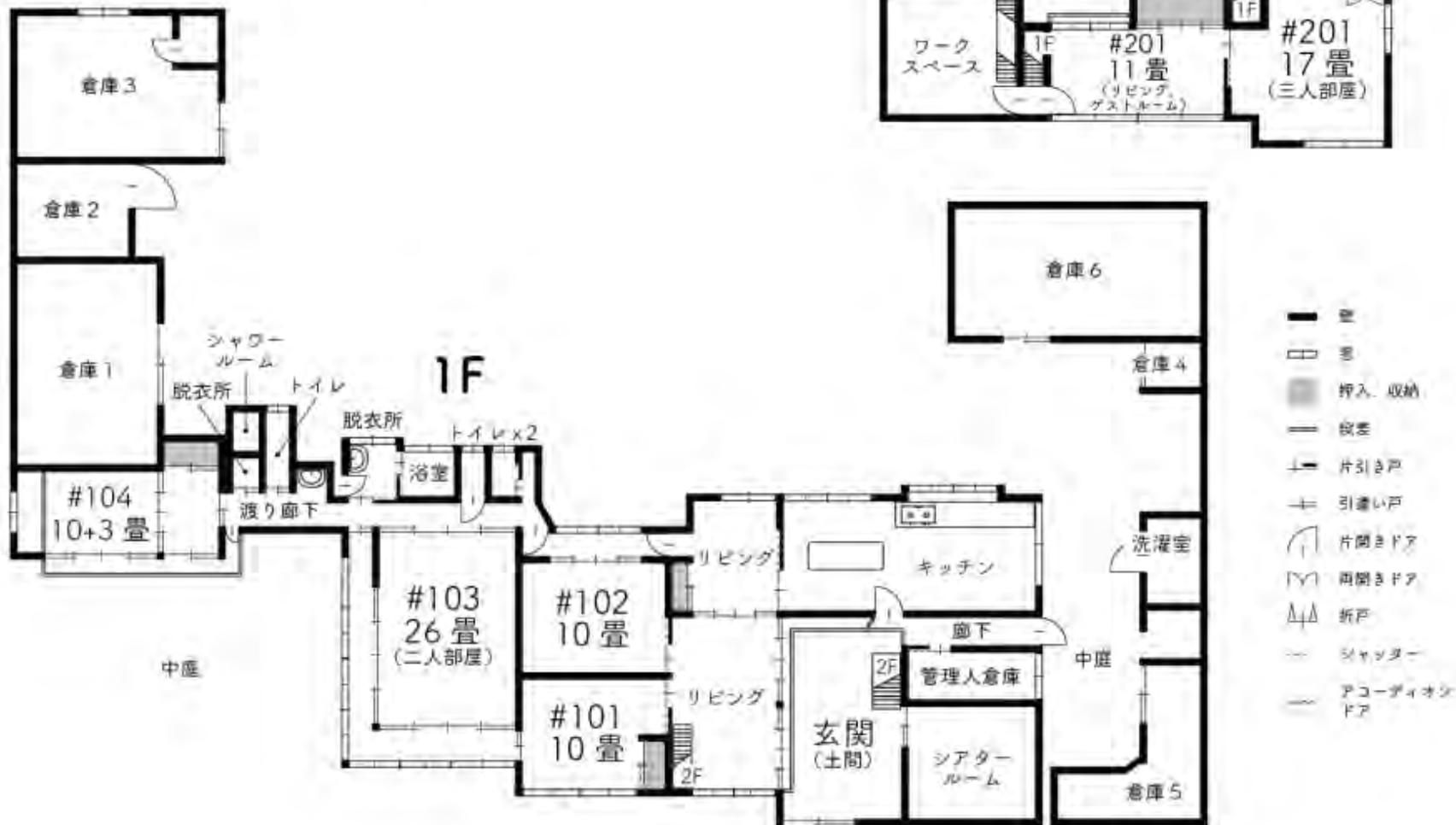
熱風寮 糸



- ✓ 築152年
- ✓ オーナー(娘)も戻る予定なし
- ✓ 駅徒歩90分
- ✓ 但し九大からは自転車13分
- ✓ 450㎡の延べ床面積
- ✓ 8人入居可



熱風寮 系見取り図







The image shows a bright, open-plan living and dining area in a traditional Japanese-style house. The space is characterized by its dark, heavy timber frame, which supports a second floor. The floor is made of light-colored wood. In the foreground, there is a wooden bar counter with a curved wooden stool underneath. To the right, a dining table with four yellow chairs is set up. A brown sofa is partially visible on the far right. A bookshelf is located in the background. The lighting is warm, with a modern pendant light hanging from the ceiling. The overall atmosphere is cozy and rustic.

熱風寮 篠原

4名中3名入居

熱風寮 篠原

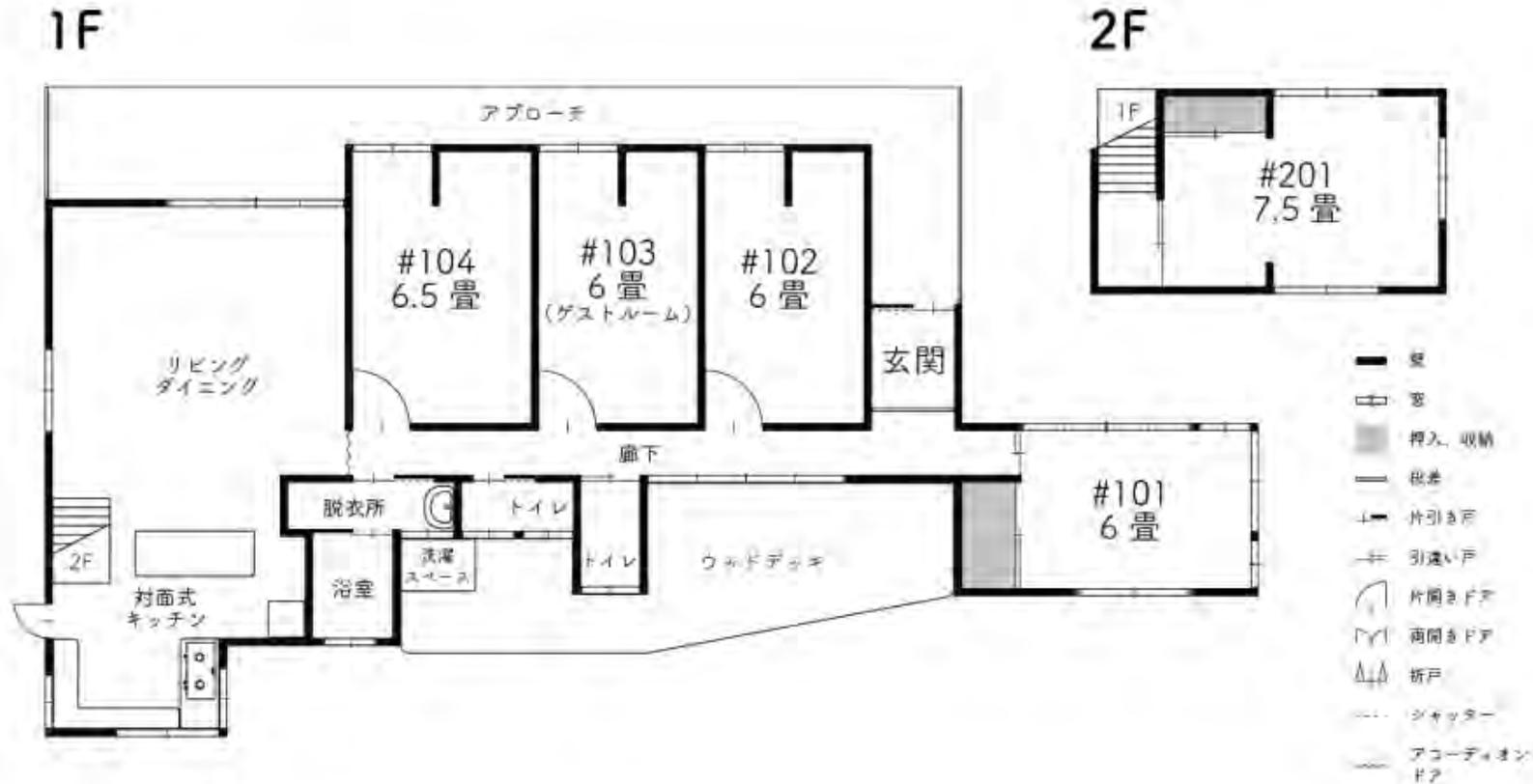


- ✓ 築82年
- ✓ オーナーは別の持ち家有り
- ✓ 息子娘も戻る予定なし
- ✓ 駅徒歩15分
- ✓ ウッドデッキ・畑付き
- ✓ 4人入居可



熱風寮 篠原

熱風寮 篠原見取り図



2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える



よかごつ!!

A traditional Japanese house with a tiled roof and a white wall in the foreground. The house has multiple levels and a prominent entrance. The roof is dark grey with traditional tiles. The walls are white with dark wood accents. There are several trees and a small garden in front of the house. The sky is blue with some clouds.

熱風寮 泉

8名中6名入居



熱風寮 師吉

4名中3名入居

The image shows a bright, open-plan living and dining area. In the foreground, a large, rectangular wooden table with a dark metal base is set up. To the left, there is a wooden sofa with white cushions and a matching coffee table. In the background, a dining table with a striped tablecloth and several chairs is visible. Large windows on the left side offer a view of the outdoors. The room has a warm, natural wood aesthetic and a light-colored ceiling with recessed lighting.

熱風寮 前原西
(起業家シェアハウス)

満室 (8名)

熱風寮 前原西（起業家シェアハウス）



- ✓ 築132年の本格古民家
- ✓ 社会人も入居可
- ✓ 離れをDIYでリモートワークスペースに。
- ✓ 8人入居可



熱風寮 前原西 (起業家シェアハウス)



熱風寮 前原西見取り図



The image shows a traditional Japanese interior, likely a living area. The floor is covered in light-colored tatami mats with a dark green border. In the center, there is a low, dark wood table with three legs, resting on small white cushions. The walls are a mix of green paper and dark wood paneling. There are sliding doors (shoji) and a window with a grid pattern. The ceiling is made of dark wood beams. The overall atmosphere is warm and traditional.

熱風寮 今津
(起業家シェアハウス)

4名中3名入居



熱風寮 前原北
(女性専用寮)

6名中3名入居

熱風寮 前原北 (女性専用寮)

熱風寮

前原北見取り図 (女子寮)



よかごつ!!

具体的な地域との関わり

- ① 「寺子屋」 師吉、 「小学生向けプログラミング塾」 前原西
- ② 隣の家と文通
- ③ 二見が浦の夫婦岩しめ縄作りへの参加
- ④ 隣のご近所さんと共同で野菜作り
- ⑤ 寮生の地域活動（清掃や祭りなど）への積極的参加



②古民家ゲストハウスの運営 = 古民家保全×宿泊施設の不足解消



古民家
Guest house
-itoyui-

2018年 6月オープン

地元カフェ

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える

③ 空きテナントの復活

= 憩いの場提供 × 生活支援
× 地域交流



mulberry
house

2018年 9月オープン

1.3万人… 学生数

0店舗… 周辺スーパー

2店舗… 周辺居酒屋

ビジネスモデル（カフェ、スペース運営）



← お金の流れ
← 価値の流れ

埋もれている地域資源を再生。
貸キッチン、スペース貸も。



物件貸与
家賃

サブリース&
施設運営
(当社)

入店&利用
飲食代
or場所
使用代



カフェ & バー 「マルベリーハウス」

元立ち飲み屋、JA物販店跡地をリノベーション



- ✓ 九大至近
- ✓ 九大生と連携
- ✓ 風光明媚な田園風景
- ✓ イベントスペース有
- ✓ 野菜無人販売

地域と九大生のための憩いの場 「マルベリーハウス」



2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える

地域と九大生のための憩いの場 「マルベリーハウス」



九大生のカフェスタッフと



なんと、野菜は ほぼ¹100円



← 桑原交換日記

農家さんへのメッセージも
たくさん
お送りなようには😊

糸島×コワーキング&コラーニングスペース

2019年7月オープン



ITOSHIMA YOKATOKO LAB.

糸島よかところラボ

working+learning

糸島にかっこいい会社とイケてる大人を。

「コワーキング+コラーニング」の

アクティブプラットフォーム

病院2階の入院施設をリノベーション。

9割 … **稼働率**

5年 … **遊休期間**

1分 … **健康診断まで**

ビジネスモデル（コワーキングスペース運営）



遊休資産を活用。コラボ続々。



コワーキング&コラーニングスペース「糸島よかところラボ」



商店街の空き家活用 × 本好きコミュニティ



2021年 9月オープン

商店街の空き家活用×本好きコミュニティ

2021年9月オープン



本棚100枠、シェアして運営

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える

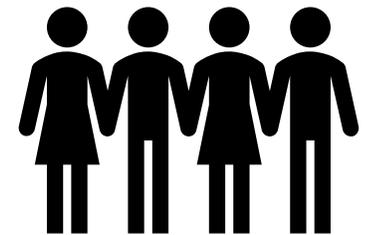
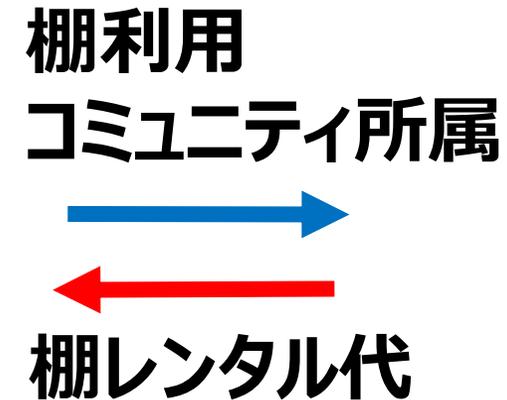
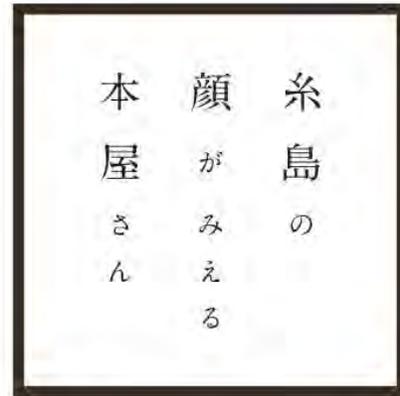
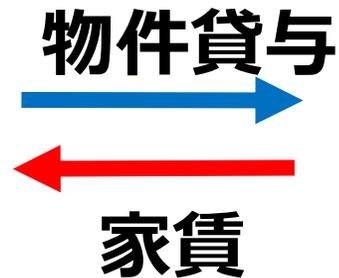
ビジネスモデル（糸かお運営）



棚をレンタルして固定収入。
棚オーナーさんも売上あり嬉しい



大家さん



棚オーナー

⑥新スタイル駄菓子屋「トムソー屋」

＝ 空き店舗活用×商店街活性化×子どもの居場所づくり



2022年 10月オープン



地域の子ども が職場体験に

場づくりから学ぶ

- コミュニティーも一緒に作ると広がっていく
- その地域に足りないものを探す
- 空き家・空き施設＝地域資源と捉え直す



(休憩3分)

**リノベ費用どれくらい？
忙しくない？
ぶっちゃげ儲かってる？**

「地方大学 × 地域貢献」の ニューモデル構想

学生寮を起点に「地方大学×地域貢献」の ニューモデルを作りたい

～2027年に、熱風寮生を起点に年間100件の
プロジェクト（PJ）が稼働させる～

**大学生（小中高生も）が在学中に
地域と関わる接点がほとんどない。**

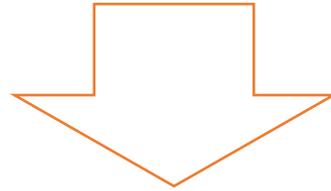
⇒

地域：「地域に愛着を抱く機会がなく、若者が根付かない」

学生：「若者が実学を学べないまま大人になってしまう」

足りないピースを探す。仕組みとして整合させる。

それは大学などのパートナーとの連携か、収益モデルの変化か、教育の再定義か、リソースの再配分か…



**「地方大学 × 地域貢献」を切り口に
新しいまちづくりのモデルを
作れないか？**

寮生から感じる兆し

- けんたろう→「糸かお」を飛び出して商店街で本屋開店
- ふるたく→親の無農薬米の米粉化ビジネスに取り組む
- ひのっち→学生団体「糸島空き家活用P」のリーダー格
- しゅん→若者が福岡市長に政策提言するイベントを主導
- ゆうすけ→寺子屋「もろきち」を創設・運営



周囲（社会）に好影響の連鎖を生んでいる

仮説：地域をフィールドにしたP」がまちと若者を豊かにする？

事例：4畳半書店「All Books Considered」



中央が熱風寮生の
中田健太郎くん（共創3年）



事例：夢が見つかる学校「もろきち」



夢が見つかる学校
もろきち



熱風寮生の川岸くん（工学部4年）、山口くん（経済学部3年）が2年半前に創設

双方（地域と学生）の好循環モデル

地域側：

- ✓ 若者が地域の担い手になってくれる
- ✓ 将来、移住定住してくれる可能性が高まる

学生側：

- ✓ チャレンジできるフィールドがある
- ✓ リアルな社会課題に触れるきっかけ
- ✓ 多様な大人と出会い、キャリアを考える参考に

⑦若者のやりたいことを
あと押しするコミュニティスペース
= 古民家×共創の場



Itoshima Q-daisei Open Lab

IQOL

2022年 6月オープン

IQOL (糸島九大生オープンラボ)



大学生がいずれ帰ってこれるようにしたい。

『P※』ターン：

就職時に東京や大阪などの都心でバリバリ働いて、スキルや人的ネットワークを構築したあとに、大学時代に過ごした地域や携わった地域に移住すること。

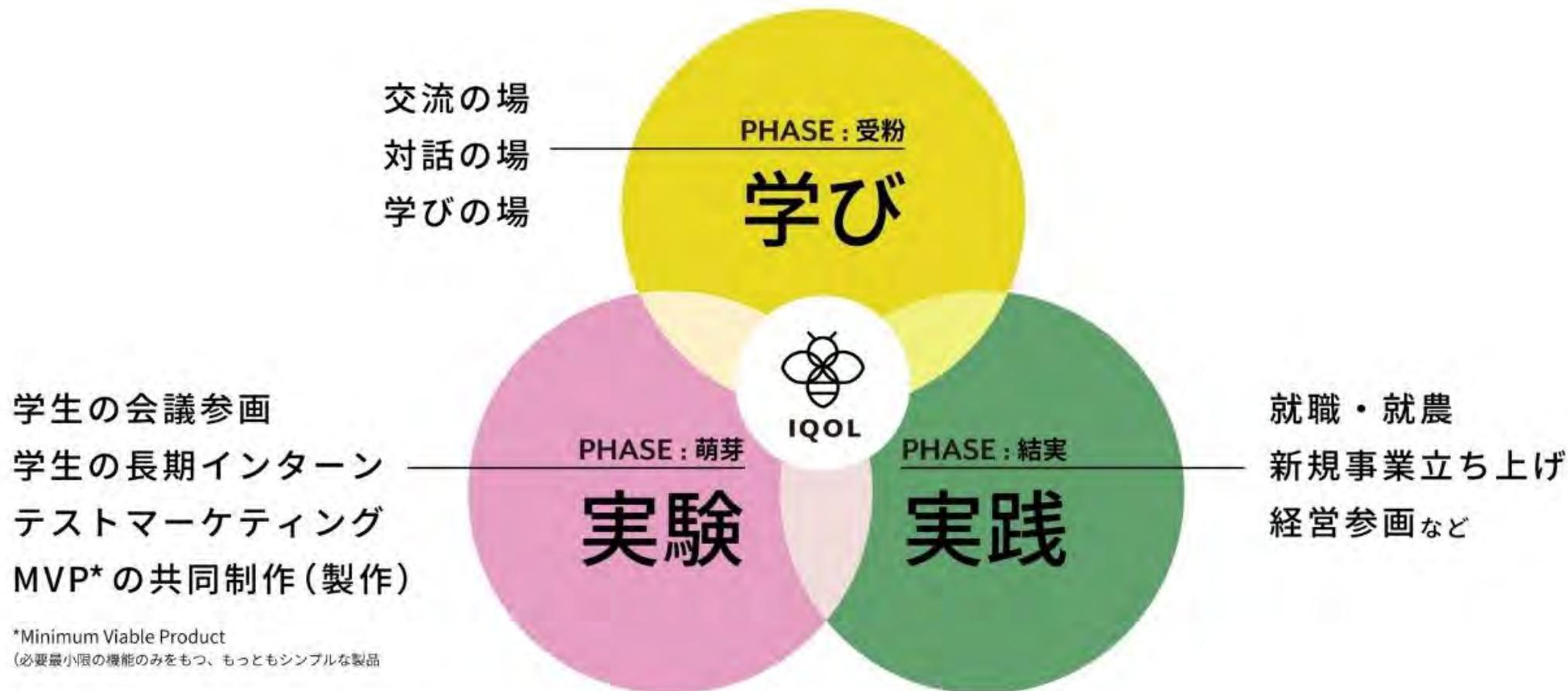
※地元⇒大学⇒都心⇒大学付近に移住、という流れをたどると「P」のような字体を描くことから名付けた。



キーワード

- ① **ベンチャー企業を地域に産む**
⇒若者が「働きたいと思う」場所を増やす
- ② **その素地づくりを「学生」と行う**
⇒学生が地域に飛び出して活動できる
「場・機会」をつくる

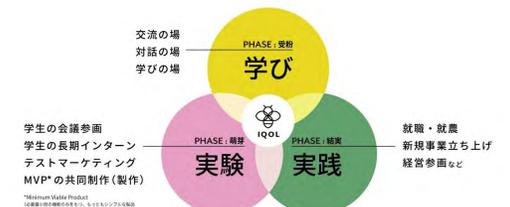
そのために取り組んでいくこと



キーワードは学生と地元企業の接点づくり

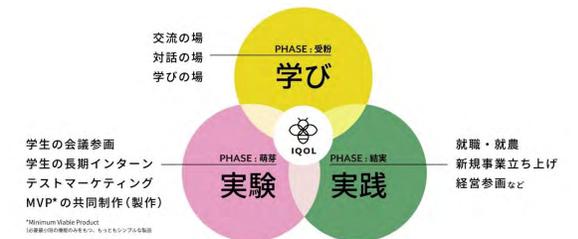
フェーズ1 (受粉) 出会いと学び

- **交流の場** . . . マザリバ (月1回開催。学生と社会人の交流会)
⇒ 九大生と社会人が交流する場
- **少人数対話の場** . . . カタリバ (不定期。IQOL会員同士の交流会)
⇒ IQOL会員が、フラットに本音を話し、お互いの理解を深める場
- **学びの場** . . . マナビバ (不定期開催。IQOL会員同士の勉強会)
⇒ IQOL会員が現在学んでいることを他のIQOL会員が聴く場



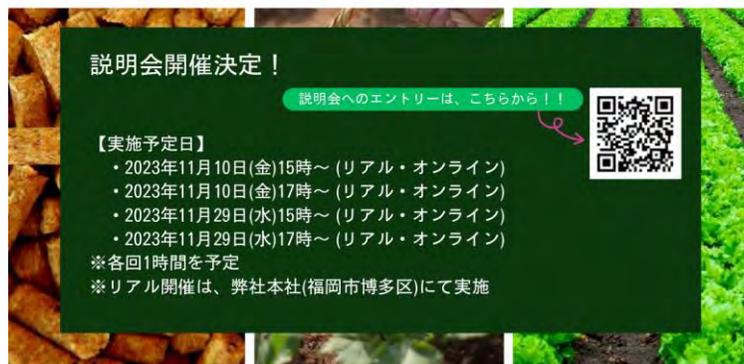
● 実践型インターンシップの 共同開発と学生派遣

- ・ 互いのことを知る機会
- ・ 実践的な学びの場





インターン募集のお知らせ



● インターンシップの共同開発

福岡のユニークな会社“welzo”

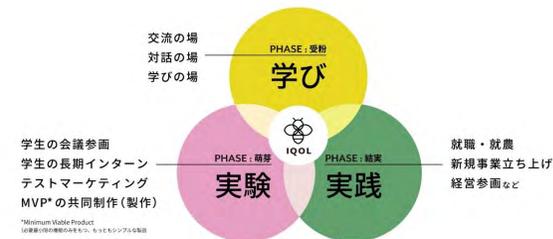
来年2024年2月

「新規事業を考え、社長プレゼンする」

実践型インターンシップを実施



学生へ実践の場を提供



フェーズ3 (結実) 共創と基盤づくり

- 新規/既存事業の壁打ちと伴走・・・

⇒ 中長期的な 経営支援・サポート

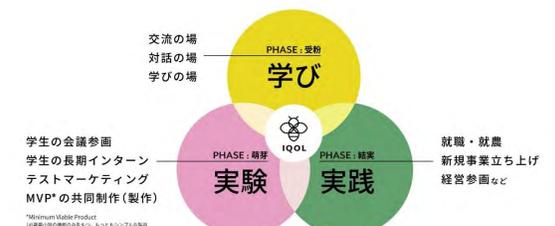
- 地域の会社へ新卒就職・・・

⇒ 近未来の プロジェクトリーダー候補生 として採用

- Pターンによる転職受け入れ・・・

⇒ 即戦力としてチームリーダー候補 として

2023/11/18 場づくりを通じた「地方大学×地域貢献」のニューモデルを考える



IQOL法人賛助会員（2023年度） 一覧 ※敬称略

- 株式会社 西日本新聞社
- 株式会社 クロスケアデンタル
- 株式会社 ドミニオン
- だいきち事務所
- SCG経営デザインオフィス
- 株式会社サンエスライン
- 株式会社アラト
- 株式会社メディオクリタス
- 株式会社welzo
- FREE CAMP fukuoka
- 株式会社LMO
- 岡田 彩
- 塙 達晴

法人賛助会員プラン（年間10万円）月払い可（月8,340円）

1. 九大生との交流・対話の場（マザリバ）への**無料**参加権
2. IQOL（シェアオフィス）の**フリーアドレス席無料利用**
3. 糸島よかところラボHPや広告物への**ロゴ・社名の掲載**
4. **DXセミナー**の無料受講（年数回・人数無制限）
5. **カスタマージャーニー**※マーケティングツールの実施（先着5社無料）
6. **学生**へのヒアリングや意見取得
7. 学生による賛助会員代表者向けに**インタビュー&記事化**
（その他個別（有料）サービス）
 1. **会議のDX化**、学生から**新規プロジェクト提案**など

2024年度も
絶賛募集中

中長期的な展望：本取り組みをどんどん広げていきたい！

- 「地方大学×地域貢献」のニューモデルを
実践していき、他の地域でも展開したい。
- 既存の枠組み(学校、大学、役所、校区な
ど)を超えて、自己増殖的に地域プロジェ
クトが湧き出るようにしたい。

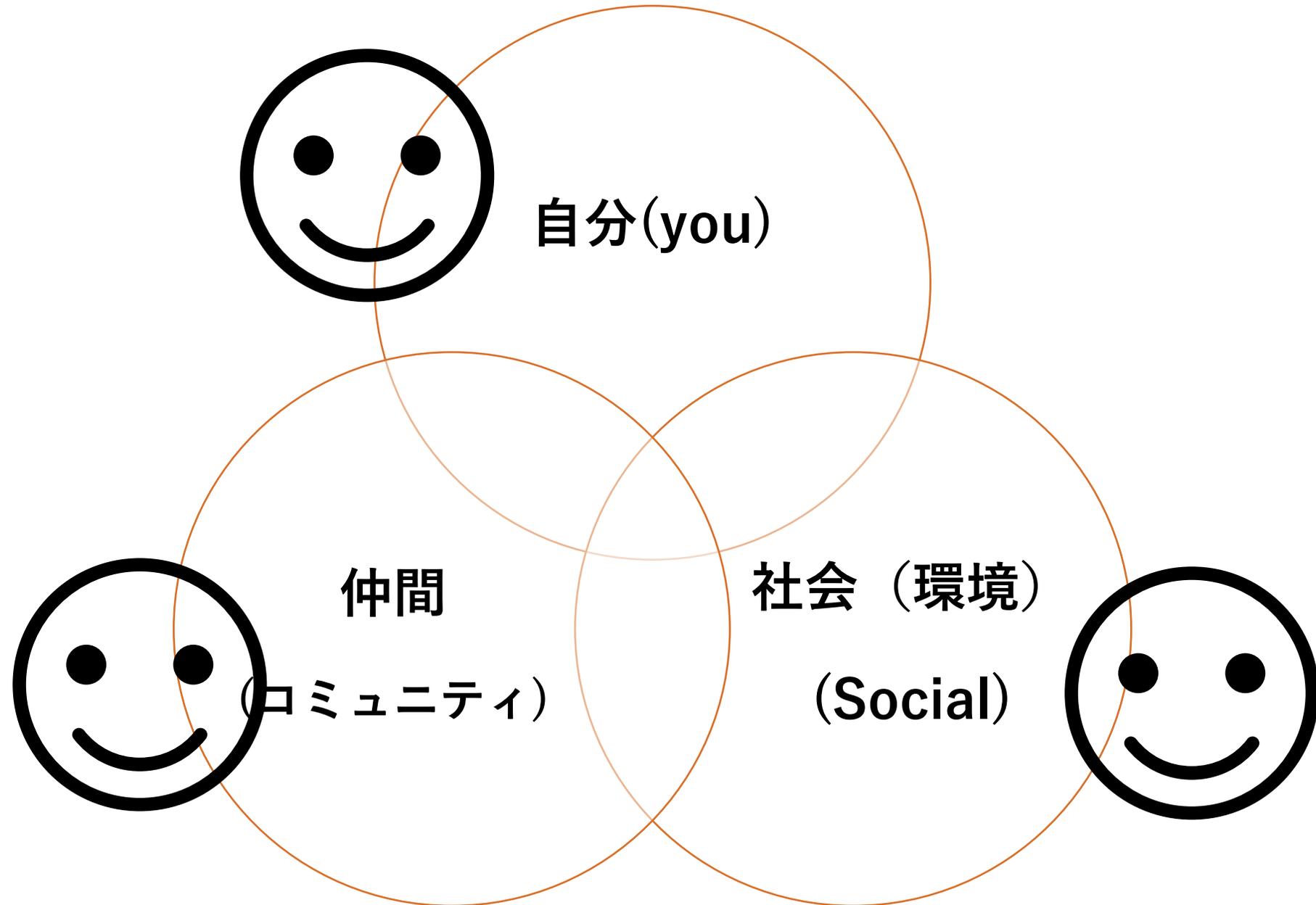
A photograph of a garden scene. In the foreground, there are several flowering bushes. On the left, a bush is covered in numerous small, bright yellow flowers. To the right, another bush has clusters of small, vibrant pink flowers. The background shows a light-colored building with a window and a door. A shadow of a tree is cast onto the building's wall. On the far right, a portion of a modern outdoor lamp with a curved, translucent top is visible. The overall atmosphere is bright and sunny.

最後に

健康的で充実した人生は
良い人間関係（コミュニティ）
で決まる。

By 心理学者ロバート・ウォールディングー

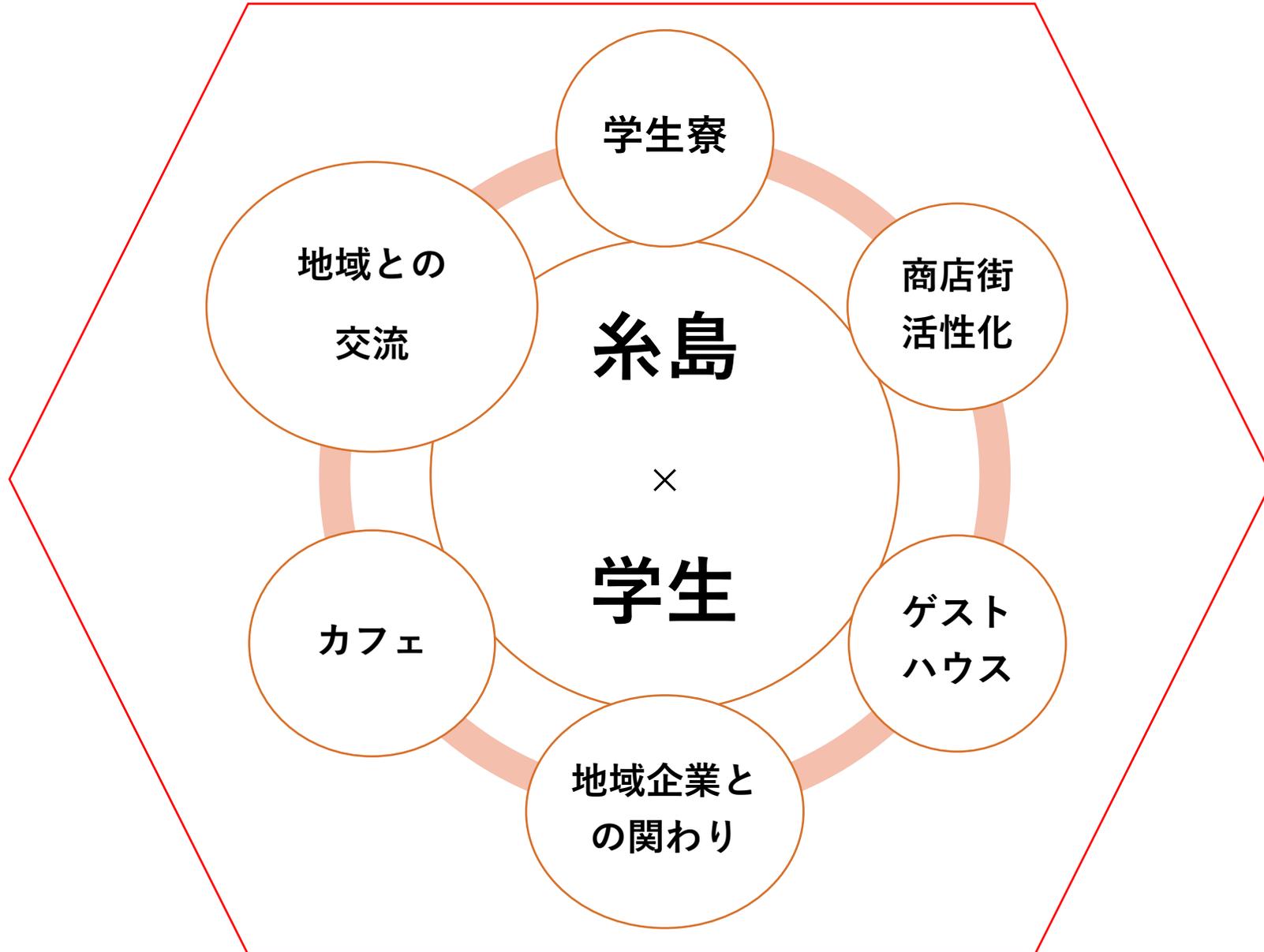
コミュニティが中心にあり、共創価値が重要な時代に





ペイフオワード（恩送り）が
溢れるコミュニティを創る。

学生を中心につくっていくコミュニティ



よかごつ!!

イキイキ

ワクワク

ゴキゲン

チェック
アウト

チェックアウト ～振り返り～

1. 持ち帰りたいエッセンスは得られましたか？

2. 明日から、何をしますか？



ご清聴ありがとうございました。



大堂に関する情報
(Facebookや店舗SNSなど)はこちら↓

